

環境研究機関連絡会連絡先

独立行政法人 防災科学技術研究所 企画部研究企画チーム
〒305-0006 つくば市天王台3-1
Tel. 029-852-0814 Fax. 029-851-1622

独立行政法人 農業環境技術研究所 企画調整部研究企画科
〒305-8604 つくば市観音台3-1-3
Tel. 029-838-8180 Fax. 029-838-8167

独立行政法人 森林総合研究所 企画調整部企画科
〒305-8687 つくば市松の里1
Tel. 029-873-3211(内線213) Fax. 029-874-8507

独立行政法人 水産総合研究センター 研究調査部
〒220-6115 横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワー B15F
Tel. 045-227-2679 Fax. 045-227-2700

独立行政法人 産業技術総合研究所 企画本部
〒305-8561 つくば市東1-1-1 つくば中央第1
Tel. 029-861-8153 Fax. 029-862-6045

国土交通省 気象庁気象研究所 企画室
〒305-0052 つくば市長峰1-1
Tel. 029-853-8532 Fax. 029-853-8545

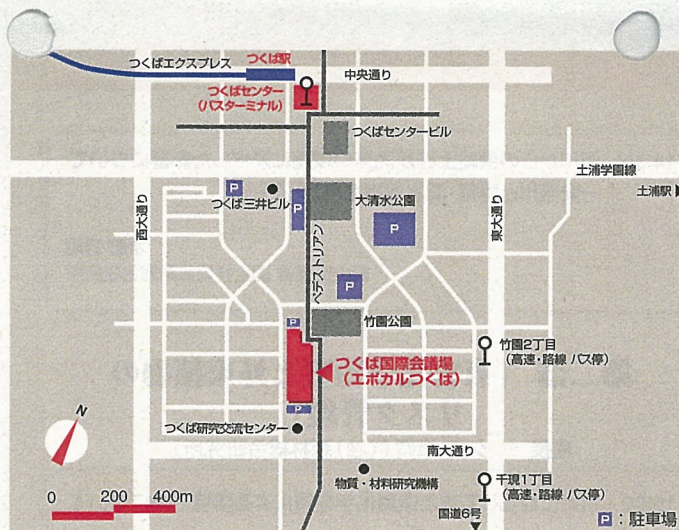
国土交通省 国土技術政策総合研究所 企画部企画課
〒305-0804 つくば市旭1
Tel. 029-864-2674 Fax. 029-864-1527

独立行政法人 建築研究所 企画部企画調査課
〒305-0802 つくば市立原1
Tel. 029-879-0638 Fax. 029-864-2989

独立行政法人 港湾空港技術研究所 企画管理部企画課
〒239-0826 横須賀市長瀬3-1-1
Tel. 0468-44-5040 Fax. 0468-44-5072

独立行政法人 土木研究所 水環境研究グループ河川生態チーム
〒305-8516 つくば市南原1-6
Tel. 029-879-6775 Fax. 029-879-6748

独立行政法人 国立環境研究所 企画・広報室
〒305-8506 つくば市小野川16-2
Tel. 029-850-2303 Fax. 029-851-2854



つくば国際会議場周辺マップ

〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3
<http://www.epochal.or.jp/>

緊急のご連絡は下記電話番号をお願いします。
なお、仮設電話のため通話は12月14日、9:00～17:00とさせていただきます。

Tel. 029-861-0631

【交通案内】

・高速バス

東京駅八重洲南口2番バスのりばより「つくばセンター行き」乗車、
終点つくばセンター下車(65分) → 徒歩10分

・鉄道

JR常磐線：上野駅(9～12番線)よりひたち野うしく駅下車(60分)
→ 駅東口より関東鉄道バス「つくばセンター行き」「筑波大中央行き」乗車、つくばセンター下車(30分) → 徒歩10分
つくばエクスプレス：秋葉原駅より終点つくば駅下車(快速45分)
→ 駅から徒歩5分

・自動車

常磐自動車道「桜土浦インター」より「つくば方面」出口を出て2つ目信号(大角豆/ささぎ)交差点右折、7つ目信号左折後、2つ目信号を右折し、200m先右手につくば国際会議場あり

第3回

環境研究機関連絡会 成果発表会

—安全・安心な生活を目指して、
環境との関わりを考える—

第一部

異常気象と地震・津波被害から自然と暮らしを守る

第二部

有害化学物質と外来植物のリスク管理

平成17年12月14日(水)

10:00～17:30

参加費無料

(事前申込不要)

つくば国際会議場(エポカルつくば)

3F 中ホール300

茨城県つくば市竹園2-20-3

<http://www.epochal.or.jp/>

主催：環境研究機関連絡会

【問い合わせ先】

独立行政法人森林総合研究所 広報係

〒305-8687 つくば市松の里1

Tel. 029-873-3211(内線227) Fax. 029-873-0844

e-mail: kouho@ffpri.affrc.go.jp

プログラム

第3回環境研究機関連絡会成果発表会

—安全・安心な生活を目指して、環境との関わりを考える—

10:00 開会あいさつ

第一部 『異常気象と地震・津波被害から 自然と暮らしを守る』

座長 櫻井 尚武 ((独)森林総合研究所)

10:10 日本における猛暑と大雨の実態と長期変動

藤部 文昭
国土交通省 気象庁気象研究所

10:40 漁港・漁村における地震・津波対策の事例

中山 哲哉
独立行政法人 水産総合研究センター

11:10 インド洋津波と津波研究

富田 孝史
独立行政法人 港湾空港技術研究所

11:40 干渉合成開口レーダーを用いた
新潟県中越地震による地殻変動の検出

大倉 博
独立行政法人 防災科学技術研究所

12:10 昼食

13:30 関東平野の地盤と地震動

関口 春子
独立行政法人 産業技術総合研究所

14:00 斜面崩壊の流動化と土砂災害危険範囲の予測

落合 博貴
独立行政法人 森林総合研究所

14:30 河川からの供給土砂が海岸の環境に及ぼした影響について
—安倍川と静岡・清水海岸を例として—

水野 秀明
国土交通省 国土技術政策総合研究所

第二部 『有害化学物質と外来植物の リスク管理』

座長 久田 卓興 ((独)森林総合研究所)

15:00 新たに登場してきた微量化学物質による環境汚染について

岡安 祐司
独立行政法人 土木研究所

15:30 休憩

15:50 有機スズ化合物による巻貝類の内分泌攪乱:
分子メカニズムから個体群影響まで

堀口 敏宏
独立行政法人 国立環境研究所

16:20 化学物質による住まいの健康問題
—シックハウスの実態と対策—

大澤 元毅
独立行政法人 建築研究所

16:50 外来植物のリスク評価と蔓延防止策

藤井 義晴
独立行政法人 農業環境技術研究所

17:20 閉会あいさつ

環境研究機関連絡会とは

今日発生しているさまざまな環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを包含した総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。

また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を進めていくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にしていくことが不可欠となっています。

そこで、環境研究に携わる国立及び独立行政法人の研究機関が情報を相互に交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成13年に設置されました。

連絡会では、

- (1) 環境研究の推進状況の紹介と相互理解
- (2) 環境研究の主要成果の紹介
- (3) 環境研究の協力・連携・連絡などを行っています。

連絡会は平成17年4月現在以下の機関で構成されています。

独立行政法人 防災科学技術研究所
独立行政法人 農業環境技術研究所
独立行政法人 森林総合研究所
独立行政法人 水産総合研究センター
独立行政法人 産業技術総合研究所
国土交通省 気象庁気象研究所
国土交通省 国土技術政策総合研究所
独立行政法人 建築研究所
独立行政法人 港湾空港技術研究所
独立行政法人 土木研究所
独立行政法人 国立環境研究所

連絡会の事務局は、平成16年10月から独立行政法人森林総合研究所が担当しています。